

子ども・子育て政策を 強かに推進するための提言



全国知事会
子ども・子育て政策推進本部
令和6年8月

子ども・子育て政策を強力に推進するための提言

67項目

全国一律の子ども・子育て施策の底上げを図る



- ・ **不妊・不育症治療等への支援**の充実

- ・ 妊産婦や新生児、乳幼児への**検査・健診の全国一律の制度設計**



- ・ 全国一律の**子どもの医療費助成制度の創設等**

- ・ **幼児教育・保育の完全無償化**



- ・ 高等学校や大学等の**授業料の無償化**

ほか

子ども・子育て施策を幅広く展開する



- ・ **結婚の希望をかなえるための支援の強化**

- ・ 中小企業への多様な働き方や妊娠・子育て等と仕事を両立するための**伴走型支援の強化**



- ・ **非正規労働者の正規雇用化**に向けた取組支援

- ・ 地方でも**若い世代が活躍できる環境の整備**



- ・ 公共交通の維持・活性化等による「**こどもまんなかまちづくり**」

ほか

子ども・子育て施策を着実に実行する



- ・ **プレコンセプションケア**等の推進

- ・ 保育士や児童福祉司等の**専門的人材の確保・育成**等

- ・ **教職員の勤務環境の改善および教育の質の向上**の一体的な推進



- ・ 不登校児童生徒等の困難な環境にある子どもたちへの**支援体制の強化**



- ・ 生活困窮世帯の子どもたちへの**生活・学習支援の充実**



ほか

1 全国一律で行う施策の地域間の差の解消

[提言：1]

(1) 提言の趣旨

- 全国一律で行う施策については、その充実に伴い生じる地方の財政負担について、地域間の差が生じないよう国の責任と財源において確実に措置すること

(2) 現状・課題

地方同士がサービスの競い合い

- ・ 不妊・不育症治療等への支援の充実
- ・ 妊産婦や新生児、乳幼児への検査・健診の全国一律の制度設計
- ・ 予防のための子どもの死亡検証（CDR）
- ・ 全国一律の子どもの医療費助成制度の創設
- ・ 幼児教育・保育の完全無償化
- ・ 学校給食費の無償化
- ・ 高等学校や大学等の授業料の無償化 ほか

実施回数
の増

対象年齢
の拡大

無償化

- ・ 全国のどこに住んでいても等しく受けられるべきものとして、全ての子ども・若者や子育て世帯が全てのライフステージにおいて、幅広く子育て・子育て支援を受けられる環境が大切
- ・ 今を生きる子どもや若者、これから生まれてくる子どもの希望する選択を国を挙げて全力で応援するメッセージが必要

- 全国一律で行う施策は、制度の底上げを図りたい
- 地方がその実情に応じてきめ細かに行うサービス等は、地方財政措置を含む地方財源の確保・充実を図りたい

2 教職員の勤務環境の改善及び教育の質の向上の一体的な推進 [提言：5(3)]

(1) 提言の趣旨

- 教職員の勤務環境の改善と教育の質の向上を図るため、**教職員定数の一層の改善及び支援スタッフの配置の充実**を図ること
- 教員の長時間労働の実態等を踏まえ、**法改正を含め、教員の処遇を抜本的に改善**すること

(2) 現状・課題

教員の長時間労働の実態

- **学校を取り巻く課題が複雑・多様化し、教員に求められる役割が拡大**
- **依然として長時間勤務の教員が多い状況**
- **児童生徒の学びを支える教員の心身の健康に少なからず影響あり**
- **日々の教育活動の質にも関わる重大な問題**

教員の1日当たりの在校等時間（10・11月）

（時間：分）

平日	小学校			中学校			高等学校 (参考値)
	H28	R4	増減	H28	R4	増減	R4
校長	10:37	10:23	-0:14	10:37	10:09	-0:28	9:37
副校長・教頭	12:12	11:45	-0:27	12:06	11:42	-0:24	10:56
教諭	11:15	10:45	-0:30	11:32	11:01	-0:31	10:06

土日	小学校			中学校			高等学校 (参考値)
	H28	R4	増減	H28	R4	増減	R4
校長	1:29	0:49	-0:40	1:59	1:07	-0:52	1:37
副校長・教頭	1:49	0:59	-0:50	2:06	1:16	-0:50	1:18
教諭	1:07	0:36	-0:31	3:22	2:18	-1:04	2:14

教員勤務実態調査（令和4年度）より作成

子ども政策における教育の意義

- 教職員の勤務環境の改善を図り、**子どもと向き合う時間を確保することは、子ども政策を推進する上でも重要**



- 学校を支える**人員体制の強化**を図るとともに、**教員の働き方改革の更なる加速化**や**法改正を含めた抜本的な教員の処遇改善**などに総合的に取り組まれない

3 不登校児童生徒等の困難な環境にある子どもたちへの 支援体制の強化 [提言：6(1)]

(1) 提言の趣旨

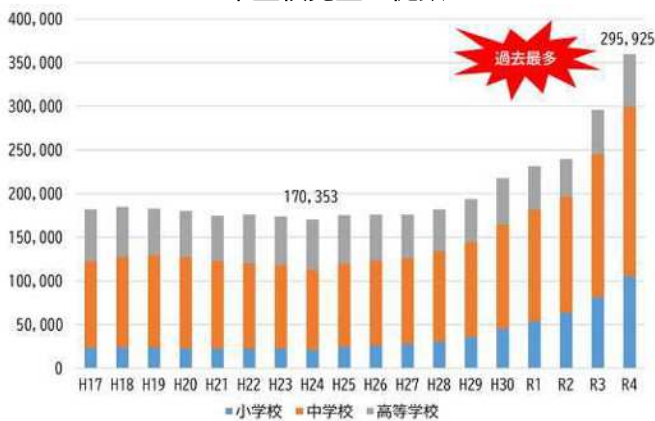
- NPOやフリースクールなど学校以外の多様な居場所や学びの場の整備・運営に対する支援を充実すること
- 教職員定数の一層の改善やスクールカウンセラー（SC）やスクールソーシャルワーカー（SSW）などの配置拡充のための予算確保や補助率の引上げなどの制度充実を図ること

(2) 現状・課題

取り巻く環境の複雑・困難化

- ・ 不登校児童生徒数は10年連続で増加し、過去最多
- ・ いじめの認知件数や命の危険、不登校につながった疑いのある重大事態の発生件数は増加傾向
- ・ 専門性を有するSCやSSWが担う役割は一層重要

不登校児童生徒数



いじめの認知件数・重大事態発生件数



令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果より作成

子どもの居場所づくりの重要性

- ・ フリースクールなどの民間施設等、身近に安全に安心して過ごすことができる多様な居場所や学びの場がある環境も必要



- 困難な環境にある子どもたちに適時適切に支援を行えるよう、人員体制の整備や多様な居場所づくりへの財政支援の強化をお願いしたい